

東日本大震災復興応援企画

# ガレキを活かす 森の防波堤プロジェクト 植樹ボランティア活動を実施しました！



6月9日（日）宮城県岩沼市下野郷浜にて行われた  
「千年希望の丘プロジェクト メモリアル樹望式 2013」に  
当社グループの有志 計160名が参加しました！



横浜国立大学 宮脇昭名誉教授による植樹指導



当社マスコット・キャラクター  
シンジル&タクセルもお手伝い！



会場には約 4,000 名の  
参加者が集まりました。



このプロジェクトは、2012年12月に仙台・仙台あおば支店が企画した新店舗移転記念セミナー「-森の力で甦れ-自然と調和した復興と再生」の開催にあたり、特別講師としてお招きした横浜国立大学の宮脇昭名誉教授から参画の依頼があったものです。  
 宮脇教授は、「土地本来の潜在自然植生を復活させる」という信念のもと、今までに国内外 1,700 箇所に 4,000 万本もの植樹を行い、森の再生に情熱を注いでいらっしゃいます。

本プロジェクトは、宮脇教授の考える「ガレキを活かした森の防波堤」構想に基づいて行われ、三陸沿岸 300km にわたり、有害物質を除去した震災ガレキと土を混ぜ合わせた盛土を築き、そこに広葉樹の苗木を植樹して、土地本来の植生に基づいた森を作る計画です。  
 完成した「森の防波堤」には、津波のエネルギー減殺と、盛土の斜面崩壊を防ぐ効果が期待されているほか、被災地の抱える大きな課題である震災ガレキ処理への新しいアプローチとしても、注目されています。



東日本大震災から2年余りが経過した今、私たちができること…

当社は、このプロジェクトを新しい復興応援の形と考え、積極的に支援することを決定しました。当社グループの有志 160 名の参加者が被災地に集い、鎮魂の思いと一日も早い復興への願いをこめて、植樹活動に取り組みました。

これからも三井住友信託銀行は、未来に向けた震災復興企画に取り組み、少しでも被災地のお役に立つことができると考えています。

## 【参画イベント概要】

「千年希望の丘プロジェクト メモリアル樹望式 2013」

主催：宮城県岩沼市、共催：いのちを守る森の防波堤推進東北協議会、瓦礫を活かす森の長城プロジェクト

※詳細は「森の長城プロジェクト」HP <http://greatforestwall.com/> をご覧下さい。

